



# 関東中央病院DMAT隊 大規模地震時医療活動訓練参加報告

9月1日防災の日、全国で一斉に行われた大規模地震時医療活動訓練に関東中央病院DMAT隊で参加しました。訓練場所は羽田空港SCUでした。SCU (Staging Care Unit) とは、臨時の医療拠点です。東日本大震災では花巻空港SCUに4日間で136人の患者様を受け入れて、16人を自衛隊機などの空路で被災していない他地域に搬送、120人を地域医療機関に搬送し、被災地の医療機関の負担を軽減できたそうです。

訓練後間もない9月11日の茨城県豪雨災害ではDMATに待機要請がありました。出動には至りませんでしたでしたが、これからも訓練を続け、もしもの災害に備えて参りたいと考えています。



DMATとは

「災害急性期に活動できる機動性を持った、トレーニングを受けた医療チーム」のことで、災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team の頭文字をとって、略して「DMAT (ディーマツト)」と呼ばれています。



総務 (総務係)  
木村 亮一

総務 (環境整備係)  
佐藤 潤

看護師 (6F 東病棟)  
大野 耕平

医師 (脳神経外科)  
菊地 隆文

看護師 (救急)  
作本 美由紀

看護部 6階東病棟  
看護師長 大野 耕平